

# 学校用務員部会幹事会 単組報告

単組名 東北地連（山形・宮城・福島・岩手）	氏名 大河内 学	福島市職労
-----------------------	----------	-------

## 1. 2024－2025 年度 学校用務員部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組の取り組み状況について記載をお願いします。

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

#### 山形県

- ・村山市：学校安全計画・学校防災計画の通り実施。
- ・戸沢村：先輩職員について。その方は毎朝、同じ時間に同じルートを巡廻点検している。雨の日も雪の日も欠かすことなく実施される。故にちょっとした変化に気づくことができる。問いの趣旨である安全対策とは違うかもしれないが、こういった地道で目立たない業務が、学校が安全で安心な場所という「あたりまえ」につながっていることを先輩職員の背中から学んだ。
- ・南陽市：市の小中学校では毎月安全点検を実施し、修繕・危険個所を確認している。直せるものは自校で、業者対応の場合は工事依頼する。
- ・長井市：各学校の玄関にオートロックが設置された。

#### 福島県

- ・福島市：労働安全衛生体制が十分に機能していない。
- ・二本松市：敷地内の安全対策として、グラウンドの整備及び、樹木伐採・枝落としを行っている。

#### 岩手県

- ・県本部として各部会の運動方針提起を行っていない。

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

#### 山形県

- ・村山市：正職員の配置を要求。
- ・戸沢村：村に小中併設の義務教育学校 1 校のみだが、小学校主担当と中学校主担当の正職 2 名体制を労使交渉で確認を行った。
- ・南陽市：総務課長交渉の中で強く直営堅持を訴えている。
- ・酒田市：学校のクラス数に応じて配置基準があるが、少子化にともない意義をなさない。現在、会計年度職員への置き換えが進行しており、現評として大きな課題としてとらえている。
- ・長井市：毎回の交渉事項（市長・総務課長）とし、交渉後の確認書に「各校 1 名以上の正職員配置」を盛り込んでいる。

#### 宮城県

- ・仙台市：正規職員 1 名+6 時間会計年度職員という配置。春闘で直営堅持を毎年要求している。
- ・大崎市：作業マニュアルを作成することで直営への布石としたい。

#### 福島県

- ・福島市：「現業職場全体のあり方検討会議」での協議を行っている（新規採用・人員確保）。
- ・二本松市：各学校 1 名を基準に直営堅持を基本に取り組んでいる

#### 岩手県

花巻市、北上市、宮古市、遠野市、雫石町でチェーンソーや草刈り機の安全講習実施

#### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

#### 山形県

・村山市、戸沢村：危機発生時、初動担当（緊急事態発生時）職員であることを教育委員会と確認。

・南陽市：市内の小中学校に発電機を配置、定期点検を実施。その他に毛布、水など非常時の備蓄がある。

・酒田市：災害時の避難所として学校が有用であることから、市の危機管理体制において校務員の存在が活用できないか現評としても検討中。

・長井市：避難の情報が出たら勤務先の学校を開け、避難受け入れの準備をする。（何かに定められているわけではない）

#### 宮城県

・仙台市：市の防災計画に則り取り組んでいる。

・大崎市：作業マニュアルを作成に取り組んでいる。

#### 福島県

・二本松市：各学校の教育計画に、防災マニュアルに記載されている。

#### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

#### 山形県

・戸沢村：学園で働くとする用務員のプライベートポリシーとして（自己政策）「未来へつなげる夢の種まきプロジェクト」と題して学校の敷地内に芝桜を植栽している。隣接する保育園の、年長園児と学園の9年生がペアを組み植栽活動を行っている。活動の原資はみどりの少年団活動や緑の募金の普及活動費などを活用。合言葉は「みどりのタイムカプセル」で答え合わせは20年後だとか。本人曰く「戸沢村の花咲王に俺はなる！定年まで植え続けるぞ」ということだった。

・南陽市：毎月技能市部会を開催し、1人で出来ない作業を数人で共同して行うなどして解決している。（協力者の調整）

#### 宮城県

・大崎市：現在作業マニュアル作成中だが、役割が明確化されるよう取り組む。

#### 福島県

・福島市：学校用務6方部制による共同作業の実施。

#### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

#### 山形県

・戸沢村：労安委員に学校用務か給食業務に携わる現業職員が必ず入るよう、当局並びに基本組織と確認している。

・南陽市：労働安全衛生委員会のメンバーに技能士も入っており、会議に参加している。

・長井市：労働安全委員会に委員として参加している。

#### 宮城県

・仙台市：学校単位の職場安全衛生委員会、教育委員会単位の安全衛生委員会、仙台市単位の中

央安全衛生委員会にそれぞれ参加し活動している。また、執行委員には衛生管理者の資格もとるよう働きがけている。

- ・大崎市：危険が伴う機器を取り扱う際は、「特別教育」を受講することを全体に確認した。

#### 福島県

- ・福島市：① 労働安全衛生体制が十分に機能していない。  
② 特別教育（チェーンソー、刈払い機）について公費で実施している。

#### 【定年引上げに対する取り組み】

#### 山形県

- ・南陽市：組合で学習会を実施している。

#### 宮城県

- ・仙台市：労働条件に変更がある場合は労使協議をすることを毎年要求している。
- ・大崎市：市教委と交渉中。

#### 【感染症等に対する取り組み】

#### 山形県

- ・南陽市：各校にアルコールを配って感染症対策を実施している。
- ・大蔵村：会計年度職員も正職同様に休暇取得が可能。

#### 宮城県

- ・仙台市：市労連交渉によりインフルエンザ、新型コロナで病休を取得した場合、一週間まで医師の診断書が不要となった。
- ・大崎市：会計年度任用職員について、今年度より 5 日間の病休が認められた。

#### 福島県

- ・福島市：コロナウィルスの影響により、結婚休暇の延長・リフレッシュ休暇・勤続 10 年に 1 日付与することが可能になった。

## 2. 合理化提案などの状況

#### 山形県

- ・遊佐町：小学校統合があったが、正規・会計年度任用職員を配置されており、現状通りである。
- ・村山市：2028 年度（R10）に葉山中学校区の小学校 4 校、2029 年度（R11）に楯岡中学校区の小学校 3 校が統合され、現在 7 校ある小学校は将来的に市内 2 校となることが決定。すでに小学校 7 校の用務員は、会計年度任用職員となっている。中学校 2 校については、1 校は正規職員 1、会計年度 1 の 2 名体制、もう 1 校は再任用職員 1、会計年度 1 の 2 名体制となっている。
- ・南陽市：来年度市内小学校 1 校が統廃合によって休校となる。
- ・大蔵村：来年度保育所 1 か所の休園が決定しており、用務員・調理員の配置換えが考えられる。
- ・酒田市：現業職の退職者の動向に合わせて会計年度職員への置き換えがされはじめている。
- ・長井市：以前市長より、現在 2 校ある中学校について、将来的な合併の可能性の発言があった。

## 3. 定年引き上げに関する課題について

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

【課題】

山形県

- ・村山市：身体が資本なので健康面の維持。
- ・南陽市：業務量の見直し（給食運搬、休校・廃校舎の管理）  
危険な作業の見直し（高所作業や重量物運搬等）
- ・真室川町：健康や体力面で不安を感じている。
- ・大蔵村：体力面で不安がある。60歳で賃金が下がるのかそれとも61歳で下がるのか。
- ・酒田市：体力的な低下による身体負担の増加や、作業事故など労働安全の低下が懸念される。

宮城県

- ・仙台市：現職世代と同じ仕事をして、7割賃金というのは納得がいかない。
- ・大崎市：役職定年がない職種なので、賃金と業務内容の整合性が求められるのでは。

福島県

- ・福島市：① 加齢に伴う身体機能の低下により、業務に支障をきたす恐れがある。  
② 職員の年齢構成の偏り（高齢化）。
- ・二本松市：①草刈り等の環境整備で、傾斜地での作業が足腰の衰えによる体力低下で不安。  
②猛暑の中での作業をする際、被服等を含めた対策が必要である。

岩手県

60歳前と同じ業務内容で働けるのか

【高齢でも働き続けられる業務】

山形県

・戸沢村：夏場でも業務しやすいように、送風ファンつきベストを公費負担で要望する。  
今後の課題として定年が延長され賃金が3割削減されるわけだが、業務量について基準を設定し労働強化にならない取り組みを労使協議で構築していく。

同時に若年層だけでなく、高齢層についても改善が図られるよう人事院勧告に反映させる取り組みや、法制度自体の改善されるよう自治労本部を通じて要望していく。そのうえで力となる政治闘争についての重要性を県本部や東北地連に周知していく。

・南陽市：若い時に比べ体力的衰えが顕著であり、草刈りにしてもできる量が少なくなり、除雪スピードも遅くなっている。無理をしなくてもよい時間的余裕と機械の導入が必要。自走式草刈り機、除雪機など)

・酒田市：機械、器具などによる業務負担の軽減化や人員サポートが必要と考える。

宮城県

・仙台市：学校職場の環境整備をするうえで、高齢でも働き続けられる業務はないと考えます。  
やらなければいけない業務についてはやらざるを得ないのが実際です。

・大崎市：体力を必要とする仕事多いため、高齢職員厳しい部分が多い。

岩手県

北上市では、若い職員への指導的職務につくなど教育委員会と協議中

【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】

山形県

- ・川西町：業務内容は退職時の業務、賃金は行政職再任用の賃金を使用している。
- ・戸沢村：退職時の在職級マイナス1級で確認している。戸沢村では全現業職員が退職までにぎりぎり5級に到達する。そのため行政職再任用賃金の4級が適用されている。金額としては281,000円。それでも退職時の7割相当ということだが、業務内容は変わらないため大きな搾取として捉えている。

余談：再任用職員の賃金水準が大きく下がったことを受け、61歳を超える組合員の組合費について今年度の基本組織の総会にて月額1400円に改定された。現在対象職員は1人のみだが、今後の定年延長も視野に入れた時、この改定は退職するまで現役の現業組合員にとってはありがたい。当初、組合を抜けることを考えていたその1人も「これならば」ということでお世話になった組合への恩返しの気持ちを含め快く承諾してくれた。特徴的な取り組みも兼ねて報告したい。

- ・南陽市：学校技能士の業務は、正職・再任用であれ子どもたちの為に同じ業務を行っているわけで、歳を取ったから賃金が3割下がるというのは流石に乱暴なのではないか。

- ・大蔵村：制度の内容が詳しくわからない。再任用でも組合員でいられるのか？業務内容は変わらない。

- ・酒田市：賃金に関しては1.2年目が酒田市技能職再任用給料表の1級に位置付け。

組合要求により3年目より2級に昇格できるように改善した。

- ・長井市：スクールサポートスタッフとして一部の学校に配置されている。

#### 宮城県

- ・仙台市：学校用務の再任用は、正規職員と業務が一緒であるのが実態。違うのは、期末・勤勉手当が正職の半分であることに加え、給与は6割水準であること。給与が6割でボーナスが5割という雇用の仕方はさすがにおかしい。

- ・大崎市：賃金は正規職員の半分。業務時間はフルタイムか6時間かを選べるが業務的には変わらない。

#### 福島県

- ・福島市：正規職員と変わらない業務量をこなしている。

#### 岩手県

ほとんどの自治体で、週30h~20h程度の短時間で低賃金での任用。

北上市、花巻市のみ希望によりフルタイムでの採用あり。

#### 【妥結した内容】

#### 山形県

- ・戸沢村：定年延長となる現業職員がおらず具体的な協議は持っていないが、事なかれに運用されないよう労使交渉はしっかり行いたい。国の制度だから難しいとしても、自分たちの納得できない思いはしっかりと訴えていく。

再任用格付けについての交渉時は、在職級5級を要求する組合・現評側と県や他市町村の動向から3級を提示した当局側で協議は難航し、最終的に間を取って4級の格付けとなった。ただ、納得のいくものではなかったため独自要求書に賃金改善を要求し「技能労務職賃金の改善に向けて組合側と引き続き協議していく」旨の回答を毎年得ている。もちろん成果にこだわるのも大切だが、そこまで至るプロセスや最終的に自分・自分たちは「どうしたいのか」という思いがなによりも動く力になるし、組織強化にもつながる。

#### 宮城県

- ・仙台市：定年延長に伴い、61歳年度に連続2日のリフレッシュ休暇が新設された。
- ・大崎市：今後労使交渉により改善を求めている。

**岩手県**

各単組交渉中。県本部確認中。

**4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）**

**山形県**

- ・南陽：共同作業による修繕、環境整備の効率化と難作業の実行。（大規模校の草刈り、雪囲い、休校校舎の片づけや搬出等）
- ・真室川町：町の収穫祭での出店（揚げパン作りや販売）

**宮城県**

- ・大崎市：昨年度よりより意見が集約できるよう「分科会」を新設した。今年は宮城県本部現評議長より講演をいただいた。

**福島県**

- ・福島市：① 方部制による共同作業を実施し、技術の向上や習得に努めている。また、各方部リーダーで構成される共同作業方部リーダー会議において、共同作業の検証を行い、業務の質的向上をはかっている。
- ② 実務研修会を実施し、講師を招き技術の向上をはかっている。

**5. その他（会議や集会の開催など）**

**山形県**

三川町：必要に応じて部会を開催している。  
南陽市：現評独自の学習会の開催。

- ・酒田市：年1回校務員集会を開催し、情報共有や課題点の整理をおこなっている。

**宮城県**

- ・仙台市：地区集会、青年女性部、中高年部、それぞれ活動し一般組合との交流の場を設けている。
- ・大崎市：分科会の開催を予定している。

**福島県**

- ・福島市：① 実務研修会全体研修を実施。
- ② 用務職集会を開催し、講師を招き講演をいただいている。

**岩手県**

9月06日 県本部現業評議会第36回定期総会  
10月上旬～ 現業・公企統一闘争（第2波）単組オルグ

# 学校用務員部会幹事会地連報告

千葉 県本部

地 連 関東甲地連	氏 名 照井健太郎	
-----------	-----------	--

## 1. 2024－2025年度 学校用務員部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

記入例：〇〇町では、外国人の児童に対して、新たに表示を設置した。

東京都

神奈川県

平塚市

- ・ 生徒、児童が登校し終えた後、閉門する。

葉山町

- ・ 児童のいない時間帯での作業。（早い時間）

大和市

- ・ 大規模修繕を実施した学校は、手摺り等に点字表示を設置している。

埼玉県

千葉県

千葉市

- ・ ブロック・リーダー制を活用し、毎月共通巡視事項を定めて点検している。

松戸市

- ・ 近年、犯罪や交通事故が多いため、登下校の監視・見守りで抑止力に徹する業務。

我孫子市

- ・ 不審者を早期発見出来る様に、外周の樹木を低く剪定し見通し良くしている。
- ・ 市内各校の園芸倉庫に統一して鍵が掛かるように市教委へ依頼した。

群馬県

栃木県

足利市

- ・ 1人では困難な作業に対して学校間で用務員の応援の依頼が可能になった。

小山市

- ・ 毎月1回安全点検を実施し、不備の場所の営繕や改善をしています。

下野市

- ・ 小中（義務教育）学校の児童昇降口とスクールバス乗降所にカメラが設置してある。

- ・ 不審者侵入の避難訓練の実施。
- ・ 登下校の指導。
- ・ 門扉の施錠。

#### 茨城県

水戸市

- ・ 不法侵入者への対応等の役割分担。交通安全教育。

行方市

- ・ 月に一度、教職員と一緒に校内の安全点検を行い、業者に依頼せずに修繕できるものはすぐ行うようにしている。

#### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

**記入例**：〇〇市では、偽装請負について検証する予定。

#### 東京都

#### 神奈川県

横浜市

- ・ 民間委託の試行導入が4校であり、(2年目)注視が必要。

川崎市

- ・ 支部局間(学校部会)での「職のあり方」を協議中、今年度内に配置や業務の方向性を出す。

平塚市

- ・ 基本複数配置(再任用一会計年度の配置もある)

茅ヶ崎市

- ・ 「学校用務職場改善要求書」にて直営を基本とするとの回答を得ている。

逗子市

- ・ 各校1名の配置と、全校のまとめ役の配置を要求。

#### 埼玉県

#### 千葉県

千葉市

- ・ 学校数、リーダー職の人数等から、暫定定数を計算した配置数となっている。2024年8月に行われた人員交渉において減員想定数の半数を人員要望、もう半数を非正規化することで妥結した。

市川市

- ・ リーダー制を導入した。

松戸市

- ・ 直営堅持・正規職員1校1名を方針として、正規職員(再任用)を堅持している。

#### 群馬県

## 栃木県

### 栃木市

- ・ 委託について、学校の環境整備は行う意向は無いと交渉で確認している。ただ、新規採用が無いので会計年度任用職員への置き換えが進んでいる。

### 足利市

- ・ 現在4人の正規職職員と29名の嘱託、会計年度任用職員で各学校を担当している。4人の正規職員を中心に班体制を組み、年数回の学校用務員による営繕作業を行っている。

### 小山市

- ・ 各学校1名用務員がいる。(正規、再任用、会計年度任用職員。会計年度任用職員がメインになっている)

## 茨城県

### 水戸市

- ・ 教員の業務負担軽減のため、学校運営に係る業務を積極的に行う。

### 行方市

- ・ 正規職員での配置を教育委員会や教育長に実情がわかる資料を提出する予定。

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

**記入例**：〇〇町では、新たに労働協約を締結した。

## 東京都

## 神奈川県

### 川崎市

- ・ 地震災害は5号動員（震度6弱）で全職員が体制化、教育委員会独自参集動員（震度5強）、風水害（土砂災害避難所開設）については体制に用務員を積極的に参加することを教育委員会と確認。

### 平塚市、茅ヶ崎市、海老名市

- ・ 学校防災計画に役割(避難所運営)が明記されている。

### 逗子市

- ・ 地区防災拠点の要員に学校用務員は入っているが、役割が明確でない。

### 葉山町

- ・ 事前配備に組み込まれていない。

## 埼玉県

## 千葉県

### 千葉市

- ・ 学校総合防災マニュアルに沿って活動する。

### 市川市

- ・ 基本的には、管理職の指示に従う。

松戸市

- ・ 防災時、直行職員の配備にはなっていないが、2019年の台風時での、避難所運営での活躍により、地域住民・町内役員などから期待と今後の課題が挙げられ見直されるようになった。

我孫子市

- ・ 鍵の管理の把握。電気、ガス、水道などの元栓、排水などを把握し、必要な時に必要な行動が取れる様にしておく。

群馬県

栃木県

足利市

- ・ 防災に対して足利市は緊急地区隊を設置しており、防災拠点としての学校に用務員は関わらない。

小山市

- ・ 3次対応の時、動員になるが会計年度任用職員が多いので不明。
- ・ マニュアルはある。

茨城県

水戸市

- ・ 災害時、要配慮者の避難行動を支援者と協力。

行方市

- ・ 地域ごとのつながりが強いため、あまり力を入れていない。

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

**記入例**：〇〇市では、防災マニュアルが策定され、用務員の役割が明確化された。

東京都

神奈川県

川崎市

- ・ 教職員の負担軽減のための業務を整理中。避難所開設業務などについても用務員（全校）が担うことで協議中。

逗子市

- ・ 各校(別の学校)の学校用務員の協力体制を整備中。

埼玉県

千葉県

市川市

- ・ リーダー制を試行で行い、実績が評価され完全実施をする為、新規採用がされた。

松戸市

- ・ SDG s の観点から、ゴミ分別での環境維持や節水・節電の協力を声かけるため、表示マークをわかる所に掲げるよう取り組みだした。

我孫子市

- ・ 研修予算の拡大、研修の幅を広げる。取れる資格の検討。

群馬県

栃木県

小山市

- ・ 防災マニュアルが策定されていて、役割が明確にある。

茨城県

水戸市

- ・ グループ研修、作業を行っている。(修繕、樹木の剪定)

行方市

- ・ 用務員が配膳員や給食主任がする仕事も兼務していることから、市内給食センター主催の衛生講習会に年に一度参加している。

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

**記入例**：〇〇市では、清掃職員と連携し、課外授業を行った。

東京都

神奈川県

県本部

- ・ 教育委員会での労働安全委員会の開催。月 1 回実施の要求を訴えている。

横浜市

- ・ KYシートに熱中症が加わった。

川崎市

- ・ 月 1 回の安全衛生委員会の開催、年 2 回の安全衛生講習会の実施、刈払い機、チェーンソー講習。

平塚市

- ・ 任用替えの職員に対して、技術研修を行っている。

茅ヶ崎市、海老名市

- ・ 教育委員会・安全衛生委員・労働者代表の 3 名が職場の巡視を行っている。

逗子市

- ・ エイジフレンドリーガイドラインの推進を要求した。

埼玉県

千葉県

## 千葉市

- ・ 小中学校等衛生委員会が月に一回、職場巡視を行い、衛星委員会を開催している。公務災害発生時には、当該ブロック長とブロック長会議選出の衛生委員が現場検証を行う。また、チェーンソー、刈り払い機、ポリッシャー、グラインダーなどの安全講習会も実施している。

## 市川市

- ・ 年数回の労働安全衛生会議が行われている。教育委員会に於いて、定期的に学校巡視を行っている。

業務に必要な特別教育について、公費で実施している。

## 松戸市

- ・ 業務に必要な講習や試験などは当局と協議した上で、必要に応じて職免扱いで講習などに参加できるようになっている。

## 我孫子市

- ・ 破傷風ワクチンの予防接種を用務員からスタートし、必要な職員に広めていく。

## 群馬県

## 栃木県

### 栃木市

- ・ 安全衛生委員会が以前はほとんど開催されていなかったが、四半期に一回程度開催までこぎつけた。
- ・ 刈払い機の講習が安全衛生委員会で取り上げ、実施されるようになった。

### 足利市

- ・ 業務に必要な草刈り機やチェーンソーの特別教育を行った。

### 小山市

- ・ 本庁安全衛生委員会の中に組合が入り、今年度は事務部会、技術部会、技能労務職部会ごとにアンケートを全職員に配布する。結果をもとに対応する。

### 下野市

- ・ 6月、12月の年2回安全衛生委員会を開催。委員会に現業職員1名参加。

## 茨城県

### 水戸市

- ・ 業務に必要な労働安全衛生特別教育は受けている。

### 行方市

- ・ 統廃合によって新しい学校がほとんどだが、古い校舎を耐震工事を済ませて使用しているところもあるので作業中の写真を資料として要求書等と一緒に提出し、労働安全上問題がないか、このまま65歳までこのように働くのか検討してもらう予定。

### 【定年引上げに対する取り組み】

**記入例**：〇〇市では、業務に必要な特別教育について、公費で実施している。

## 東京都

神奈川県

大和市

- ・ 業務に必要な特別教育について、公費で実施している。

埼玉県

千葉県

千葉市

- ・ ブロック長（4級職）定年延長時の対応について、専門技能員という役職になる。普段は通常の用務作業を行うが、60歳未満のブロック長及び班長にトラブルやアクシデントがあった場合にフォローをする役割も担う。

松戸市

- ・ 用務員の人員補充に関しては、再任用職員として補充されている。

我孫子市

- ・ 働き方を検討。職務内容を確認。

群馬県

栃木県

小山市

- ・ 業務に必要な特別教育の実技については実施していない。職員研修で机上の勉強のみ行っている。

下野市

- ・ 対象者に対して説明会の実施。（対象者だけではなく全職員への説明会を要求中）

茨城県

【感染症等に対する取り組み】

記入例：〇〇市では、会計年度任用職員も正規職員と同様に休暇取得が可能となった。

東京都

神奈川県

大和市

- ・ 臨時的任用職員も正規職員と同様に休暇取得が可能となった。

埼玉県

千葉県

千葉市

- ・ 週2回の文書連絡時の密を防ぐため千葉市6区の行政区を2分割し3区ずつ午前と午後に分けて行くようにしている。

市川市

- ・ 各学校間で行っている。

松戸市

- ・ 破傷風予防接種が公費負担で、接種されている。

我孫子市

- ・ 予防接種、健康診断の重要性を再度発信し、補助金の確保。

群馬県

栃木県

足利市

- ・ 会計年度任用職員も正職と同様に休暇取得が可能である。
- ・ 夏季と年末年始にかけて学校が閉庁するので用務員も休暇となる。

小山市

- ・ 感染症等について基準がありますのでその基準を行っています。

茨城県

## 2. 合理化提案などの状況

**記入例**：〇〇市では、学校の統廃合を受け、委託提案が出される恐れがある。

東京都

神奈川県

横浜市

- ・ 民間委託の試行導入が4校であり（2年目）、注視が必要。

川崎市

- ・ 第3期行政改革プログラムに伴い、課題設定が設けられ「職のあり方」を支部局間で協議中。  
（全業務職）

逗子市

- ・ 当局、教育委員会が民間委託をしたがっている。

葉山町

- ・ 植木の剪定を民間業者に委託。

平塚市、大和市

- ・ 提案なし。

埼玉県

千葉県

#### 千葉市

- ・ 2023年度退職者補充の際に、減員数を全て補充ではなく、半分だけ正規職員で補充し、半分は業務委託と会計年度任用職員で対応することで決着した。2024年度退職者補充についても、2023年度と同様の対応を考えていたようだが、業務委託と会計年度任用職員での対応の検証を行う期間を設けるために、2024年度は減員数を全て正規で補充することになった。2025年度からは、減員想定数の半分を正規職員で補充することとした。

#### 松戸市

- ・ 1校、夜間中学校があるが、12時～21時の勤務時間に対応する（対応できる？）職員が見つかりづらいので、将来は難しい悩みである。

#### 我孫子市

- ・ 各校に1人配置されているが、正規職員2名、他は会計年度任用職員となっている。正規と会計年度任用職員が同じ職務内容となっているがそもそも雇用形態が違う。勤務時間、職員の保障、職務内容、責任の度合いなども正規職員と会計年度任用職員では異なるため市民サービス提供に差が生じている。市内全校、同じサービスを提供するため、正規用務員または年間を通して働ける用務員を配置するべきであると思う。

#### 群馬県

#### 栃木県

#### 足利市

- ・ 学校の統廃合の計画があり、職場が無くなる提案が出される可能性がある。

#### 小山市

- ・ 合理化案ですが、とりあえず各校1名配置されています。正規職員より会計年度任用職員のみになってきているので注意しています。

#### 茨城県

#### 水戸市

- ・ 常勤職員、退職者不補充とし、会計年度任用職員に移行。

#### 行方市

- ・ 欠員を正規職員で補充するつもりは無いと回答を受けている。

### 3. 定年引き上げに関する課題について

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

#### 【課題】

#### 東京都

#### 神奈川県

#### 県本部

- ・ 新採用のない自治体が多くあり、任用替えや再任用で職員の欠員を埋めている状況で高齢化が課題。

## 横浜市

- ・ 配置において高齢者どうしの組み合わせにならないよう、働きかけていく。

## 川崎市

- ・ 高年齢化している中での業務について、安全衛生、エイジフレンドリーガイドラインなどの取り組み強化。
- ・ 職長は定年後も継続になり、業務、責任はそのまま賃金が下がることや下の世代が職長に上がれないことから4級職員が減少することでのモチベーションの低下。

## 茅ヶ崎市

- ・ 各校1名配置のため、年齢関係なく業務内容が同一であり、身体的負荷等が課題。

## 逗子市

- ・ 2024年度の補充は、他職場から再任用職員の異動で補われ、技術の継承、高年齢化が心配される。

## 葉山町

- ・ 再任用職員の1人配置。

## 埼玉県

## 千葉県

### 千葉市

- ・ 定年引上げの際のブロック長（4級職）の取り扱いについて。

### 松戸市

- ・ 60歳時の7割削減に対して、60歳到達時とその後の賃金差のシミュレーションを再度確認中であり、該当職員に対しての処置を事務折衝で行っていく。

### 我孫子市

- ・ 職務内容、勤務時間、賃金、休暇、権利、義務を確認。

## 群馬県

## 栃木県

### 足利市

- ・ 学校用務員は日中に1人で業務することが多く、最近の高温化では健康の面でも高齢者には大変な業務となっています。また、学校の老朽化に伴い用務員に要求される業務も多くなっています。

### 小山市

- ・ 会計年度任用職員が多くなっています。状況がわからなくなっている。10校ずつ安全衛生委員会で遵守していますが仕事内容の説明をしているか不明。

### 下野市

- ・ 体力や健康面に不安が増していくが、対策は取られていない。
- ・ 道具類使用の安全講習の徹底。

茨城県

水戸市

- ・ 労働災害防止に向けて、高齢職員への配慮。

行方市

- ・ 配膳員を兼務しているので、別に配膳員の配置を希望要求。

【高齢でも働き続けられる業務】

東京都

神奈川県

県本部

- ・ 各校1名配置でなく、複数配置に。予算増額による業務量の軽減。清掃全般、文書送達など

埼玉県

千葉県

松戸市

- ・ 現役時同様に、働き続けられる業務とそれに伴った技術を伝承していく。
- ・ 自治体DX化では、業務に関する事務処理を簡素化かつ、各年齢層に解りやすい説明・取組みが出来るのかが課題となる。

我孫子市

- ・ 職務内容、働き方による。

群馬県

栃木県

小山市

- ・ 落ち葉掃き、簡易営繕（水漏れなど）、清掃、Pタイル交換、草刈り、除草剤散布、使送、郵送、花壇手入れ、剪定作業、ペンキ塗り。

下野市

- ・ 除草や校内の環境整備が中心となっていく。
- ・ 機械を使用しての作業。

茨城県

行方市

- ・ 特に別の業務が考えられてはいないが、慣れている業務をそのまま続ける。

【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】

東京都

## 神奈川県

### 川崎市

- ・ 給与減額だが業務内容は正規同様。(定数内)

### 平塚市、茅ヶ崎市、大和市、海老名市

- ・ 給料の7割化、業務内容の変更なし。

### 葉山町

- ・ 今年度、再任用任期満了を迎える職員を特例で1人配置している。

## 埼玉県

## 千葉県

### 市川市

- ・ 業務内容については現状のままで、賃金については、国基準。

### 松戸市

- ・ 給料月額：2022年 3級 215,200円・4級 235,200円・5級 255,200円  
2023年 3級 255,200円・4級 274,600円・5級 289,700円

## 群馬県

## 栃木県

### 栃木市

- ・ 行(二)3級に格付け。
- ・ 60歳以下の常勤職員と仕事内容に違いはない。基本的に1校1人。

### 足利市

- ・ 現在の嘱託、会計年度任用職員は高齢者しかおらず、業務内容は正規職員と変わらない。高齢の方には困難な業務もあるので任用には若返りを図ってほしい。また、業務未経験の職員も多く、業務内容の教育等も必要。

### 小山市

- ・ 仕事内容が同じだが勤務時間が短時間になる。賃金が安くなっている。

### 下野市

- ・ 再任用給料表3級の7割支給。週30時間。
- ・ 業務内容はフルタイムと同等。

## 茨城県

### 行方市

- ・ 60歳までの業務内容と変わらないが、年齢に見合った賃金ではない。

### 【妥結した内容】

## 東京都

#### 神奈川県

平塚市

- ・ これまで作業室に冷房設備がなかったが、初めて1台設置。またスポットクーラーが全校に配置。

#### 埼玉県

#### 千葉県

松戸市

- ・ 定年引上げに関して、暫定・定年前再任用短時間勤務職員については、3級格付けとし、給料月額を上記記載の賃金額で妥結した。

#### 群馬県

#### 栃木県

足利市

- ・ 学校用務において、1人で業務をすることが多いので、もしものことを考え、誰かに業務の内容や場所を伝えておく。
- ・ 未経験者に対しては、周囲の学校用務員や管理課で教育等を行う。

#### 茨城県

### 4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）

#### 東京都

#### 神奈川県

県本部

- ・ 現業フェスティバルを開催し住民へのアピールを行っている。

#### 埼玉県

#### 千葉県

千葉市

- ・ ブロック・リーダー制を活用し技術の平準化を目指している。また、各班ごとに研修会を行い技術の底上げを図っている。

市川市

- ・ リーダー制の導入。

松戸市

- ・ 用務員部会が結成されていないため、現業評議会ならびに学校分会（給食調理員・栄養士・用務員・スクールアシスタント）と共に、交渉などに取り組んでいる。

我孫子市

- ・ 市外用務員の情報を収集して、我孫子市に取り入れられる職務、研修、働き方を模索中。

#### 群馬県

#### 栃木県

小山市

本庁安全衛生委員会からアンケートを取って仕事の改善を図ろうと考えている。

#### 茨城県

行方市

- ・ 教育委員会に働きかけ、正規職員を配置、配膳員の適正配置を目指し、近隣市町村の人員調査をし、それを資料として要求書と同時に要請書を提出する予定。

### 5. その他（会議や集会の開催など）

#### 東京都

#### 神奈川県

県本部

- ・ 年6回程度、部会幹事会を開催し、情報共有を行う。
- ・ 2024年11月には「学校用務部会集会」として労安について学習を行う予定。

川崎市

- ・ 教育支部執行委員会を年8回、評議員会を5回程度の開催。
- ・ 学校支部執行委員会を年10回、部会委員会を年5回程度開催。

平塚市、海老名市

- ・ 年数回、部会を開催し、情報共有している。

大和市

- ・ 年1回の庁務作業員の勉強会の実施。
- ・ 学校用務員は庁務作業員であり、学校の施設設備の修繕は、教育総務課営繕担当（現業職）が行っている。

#### 埼玉県

#### 千葉県

千葉県現業評議会用務員部会

- ・ 例年毎年に6～8回程度会議を行い、単組間の情報交換、教育職場における職の確立、地域防災計画の策定、花見川区民まつりへのブース出展を行っている。

千葉市

- ・ コロナの規制が緩和されたので、賃金についての学習会を採用5年以下の職員を対象に開催した。
- ・ 支部用務部会として、部会会議を不定期で開催している。

松戸市

- ・ 毎月第2木曜日を現業評議会会議、毎月第2金曜日には学校分会会議を行い、5月には市内ブロック会議として夏期施設改善要求への前段、12月第1金曜日には現業職場から労働災害を一掃する職場集会の一貫として次年度の職員配置に関する懇談会を毎年開催している。

我孫子市

- ・ 正規用務員2名、会計年度任用用務員17名なので正規用務員2名の負担を軽減するため、効率化、職員の職務向上も含め出来る物は、全員で分散して会議、研修を行うようにしていく。

群馬県

栃木県

栃木市

- ・ 現業部会の役員会は月1回ペースで行っている。

下野市

- ・ 要求していた空調服が正規職員・再任用職員の希望者（10名中8名）に貸与された。（10,000円補助され残金は自己負担）

茨城県

行方市

- ・ 正規、会計年度、再任用職員とそれぞれの学校の業務内容を確認したり、会計年度任用職員の組合への参加の説明をするため、年に3回くらい勉強会を開催している。

# 学校用務員部会幹事会地連報告

静岡県本部

東海地連		
------	--	--

## 1. 2024—2025年度 学校用務員部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

**記入例**：〇〇町では、外国人の児童に対して、新たに表示を設置した。

(袋井)学校周りのカーブミラーが樹木によって遮ることがないように定期的に剪定した。

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

**記入例**：〇〇市では、偽装請負について検証する予定。

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

**記入例**：〇〇町では、新たに労働協約を締結した。

(袋井)学校やコミュニティセンターが避難所として開設された時は、地域の支部員とともに避難所運営に携わっている。

AED 取り扱い講習に参加した。(夏休み)

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

**記入例**：〇〇市では、防災マニュアルが策定され、用務員の役割が明確化された。

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

**記入例**：〇〇市では、清掃職員と連携し、課外授業を行った。

(袋井)年1回、安全衛生委員会に参加し情報を共有している。

(掛川)配膳員の研修に合わせて事務助手研修を行うことで、食中毒について学ぶ機会を設けている。

### 【定年引上げに対する取り組み】

**記入例**：〇〇市では、業務に必要な特別教育について、公費で実施している。

### 【感染症等に対する取り組み】

**記入例**：〇〇市では、会計年度任用職員も正規職員と同様に休暇取得が可能となった。

## 2. 合理化提案などの状況

**記入例**：〇〇市では、学校の統廃合を受け、委託提案が出される恐れがある。

## 3. 定年引き上げに関する課題について

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

### 【課題】

(掛川) 学校用務員業務の大半を給食配膳が占めており、体力を必要とする。

### 【高齢でも働き続けられる業務】

(掛川) 清掃・校内環境整備業務

### 【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】

(掛川) 市役所の一般事務職と同様である。しかし、再任用では勤務時間または日数が短くなり、学校で必要とする時間または日数いられないことがあるため、会計年度任用職員として雇用している。

### 【妥結した内容】

## 4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）

## 5. その他（会議や集会の開催など）

# 学校用務員部会幹事会地連報告

愛知県本部

東海地連		
------	--	--

## 1. 2024—2025年度 学校用務員部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

**記入例**：〇〇町では、外国人の児童に対して、新たに表示を設置した。

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

**記入例**：〇〇市では、偽装請負について検証する予定。

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

**記入例**：〇〇町では、新たに労働協約を締結した。

今年度も各区単位で夏季期間に防災研修を行った（AEDの取り扱い等）

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

**記入例**：〇〇市では、防災マニュアルが策定され、用務員の役割が明確化された。

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

**記入例**：〇〇市では、清掃職員と連携し、課外授業を行った。

2024 労働安全衛生に関する要求を実施。

刈払機の事故が多いため、カルマーを使用した研修を行った。

### 【定年引上げに対する取り組み】

**記入例**：〇〇市では、業務に必要な特別教育について、公費で実施している。

### 【感染症等に対する取り組み】

**記入例**：〇〇市では、会計年度任用職員も正規職員と同様に休暇取得が可能となった。

<p>2. 合理化提案などの状況</p>
<p>記入例：〇〇市では、学校の統廃合を受け、委託提案が出される恐れがある。</p>
<p>3. 定年引き上げに関する課題について</p>
<p>※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。</p> <p>【課題】</p> <p>【高齢でも働き続けられる業務】</p> <p>【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】</p> <p>【妥結した内容】</p>
<p>4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2024 夏季一時金・夏季休暇に関する要求</li> <li>・ 2024 春闘統一関連要求</li> <li>・ 学校用務 4 名を採用</li> <li>・ 7 月 24 日教育委員会交渉を予定。9 月に団交を予定。</li> <li>・ 昨年の久屋大通での桜の樹木が倒れる危険性があったことから、用務員が樹木医の研修を受けることになった。研修がスタートし、第 2 回（全 3 回）終わっている。内容は緑政土木の研修に参加するもの。内容を他の用務員に広げる活動は、専門性が高いため、難しいことが課題。</li> <li>・ 育休者を定数外にすることを交渉し、今年採用を要求。</li> </ul>
<p>5. その他（会議や集会の開催など）</p>

# 学校用務員部会幹事会地連報告

岐阜 県本部

	記入者名	
--	------	--

## 1. 2024－2025 年度 学校用務員部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

<下呂>市内 15 小中学校のうち、正規職員が 4 名であり、退職補充は外部委託されており、直営堅持は難しい状況。市職員以外に県職員障害者雇用の校務補助員が配置されている学校もある。

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

### 【定年引上げに対する取り組み】

### 【感染症等に対する取り組み】

## 2. 合理化提案などの状況

## 3. 定年引き上げに関する課題について

※65 歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

### 【課題】

### 【高齢でも働き続けられる業務】

**【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】**

<下呂>業務内容は全く変わらず、賃金のみ下がっている。

**【妥結した内容】**

**4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）**

**5. その他（会議や集会の開催など）**

<下呂>市内正規職員が4名でそのうち組合員が1人。学校用務員部会としての活動が成り立たなくなっている。

# 学校用務員部会幹事会地連報告

県本部

地 連 中国	氏 名 牧田	
--------	--------	--

<p><b>1. 2024－2025 年度 学校用務員部会運動方針について</b></p> <p>※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。</p> <p>【学校の安全対策に関する取り組み】</p> <p>【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】</p> <p>【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】</p> <p>【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】</p> <p>【労働安全衛生の確立の取り組み】</p> <p>【定年引上げに対する取り組み】</p> <p>【感染症等に対する取り組み】</p>
<p><b>2. 合理化提案などの状況</b></p>
<p><b>3. 定年引き上げに関する課題について</b></p> <p>※65 歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。</p> <p>【課題】</p> <p>【高齢でも働き続けられる業務】</p> <p>【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】</p> <p>【妥結した内容】</p>
<p><b>4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）</b></p>
<p><b>5. その他（会議や集会の開催など）</b></p> <p>(岡山市)用務員が2人採用を勝ち取りましたが、正規数は減っていて、技士長候補を含め、指導職員の数が少なく技術の継承が課題です。</p> <p>岡山市の組合員数は31人(内会計年度職員2人)岡山市以外の用務員組合員は倉敷2、総社1、美咲町1くらいでほぼ活動できていません。</p> <p>今後の用務部会のあり方を含めて地連単位で見直しをする必要があります。</p>

# 学校用務員部会幹事会地連報告

高知 県本部

地 連 四国	氏 名 佐々木 将来	
--------	------------	--

## 1. 2024—2025 年度 学校用務員部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

高知市：老朽化した施設が多い中で実際に天井のコンクリート片落下等の事故が起こっている。幸い怪我人は出ていないが、全面改修等、根本的な解決は難しく、担当課の施設点検等、学校施設を日頃から見ている用務員の視点も含めて調査に同行している。

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

高知市：本来は正職員 1 校 1 人の定数であったが採用凍結期間中に市町村合併を経て正職員の定数のない学校が増加。そして 8 年前に 62 校正職員に 56 名の正職員定数。実際の正職員は当時 46 名で当局側より定数 10 名削減を条件にアウトソーシング計画から外すと言う提案があり苦渋の決断を行った。現在は欠員をしっかりと毎年の新規採用によって粘り強く当局と交渉することを重視し今後の安易な委託や定数の削減を行わせないような対策が必要。

高松市：現在 63 校に対して正職員 16 名、他は会計年度任用職員対応。危機管理課より災害備蓄倉庫の管理の提案があり、教育委員会も退職不補充による正職員の減少に危機感。今後採用再開に向けて当局と交渉予定。

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

高知市：現在 42 名の正職員の内、26 名が防災士を取得しているが、取得後の研修や訓練等、具体的な活動がなく課題である。

高松市：災害時の用務員の役割を明確化することを当局に要望

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

高知市：現業全体での取り組みとして職域拡大の一環として行政職の行っている現業的な職務に関して一括で管理し、職場横断型の環境整備班(仮称)を設置する職員提案を 2017 年に行い当局側からも高い評価を得て検討に入るといったことだったがその後の進捗が見られず、交渉の中で圧力をかけている。

**【労働安全衛生の確立の取り組み】**

報告なし

**【定年引上げに対する取り組み】**

高知市：定年延長者に対しては係長級ポスト、副主幹としてのブロック長の役割を外している。

**【感染症等に対する取り組み】**

報告なし

**2. 合理化提案などの状況**

報告なし

**3. 定年引き上げに関する課題について**

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

**【課題】**（高知市）今後職員のいびつな年齢構成からも定年引上げによる高齢の職員の比率が高まり身体能力や判断能力の衰えによってより一層の安全対策が求められる。ただ1校1人の配置の中で各学校へのサービスに差を設けることはできず小規模校への配置、センター化等様々な可能性を探っていかなければならない。

**【高齢でも働き続けられる業務】**

高知市：事故の多い高所での作業や、猛暑下での長時間の作業等、体力を勘案し、消去法の業務  
なって来るのではないかと。

**【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】**

行Ⅰ 3級再任用 256,200円

**【妥結した内容】**

**4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）**

報告なし

**5. その他（会議や集会の開催など）**

6月15日(土)～16日 2024年度四国地連現業討論集会



# 学校用務員部会幹事会地連報告

宮崎県本部（追加 宮崎市職労の状況）

地 連 九州	報告者	
--------	-----	--

## 1. 2024－2025年度 学校用務員部会運動方針について

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

防災、防犯訓練への積極的な参加

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

1校1名の直営堅持。（71校）

常勤職員（正規）6名、再任用職員18名、会計年度任用職員48名

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

救急救命、マンホールトイレの実技研修をしている

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

宮崎市学校用務員部会を設置し、全体集会を年2回、班長会を年3回、各班会を年3回している。13班編成で、班ごとに年1回、夏季実技研修を実施。また、班ごとの共同作業、役員での共同作業、班を超えての共同作業を行うことで技術の継承を図っている。

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

労働安全衛生委員会の設置について当局と交渉中。

空調服（ファン付きジャケット）の正式貸与（3年に1回）の提案を受けている（現在は用務員への試験的に貸与のみ）。

### 【定年引上げに対する取り組み】

作業負荷を軽減する資機材の導入を要求している

### 【感染症等に対する取り組み】

マダニ対策として年1回、虫よけスプレーを支給させている

## 2. 合理化提案などの状況

本年度より、学校包括管理業務委託が導入されている。

なお、用務員に限らず、現業職員については新規採用を行わないとの当局方針が示されている

## 3. 定年引き上げに関する課題について

### 【課題】

非現業職員の増加により、労働災害のリスクが高まっている

<b>4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・花の育成をとおした学校教育と市のイベントへの支援</li><li>・本年度より油圧ショベルを使つての環境整備を始めた</li></ul>
<b>5. その他（会議や集会の開催など）</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・業務改善と職場活性化に向け、役員向け学習会と組合員向け学習会を開催している</li></ul>

【 報告書 】

宮崎市立小中学校用務員部会長 清武小学校 野島邦彦

日向灘震源地震及び台風 10 号に関する特別業務について

<折生迫地区一時避難場所経路整備>

8月8日(木)

- ・午後4時43分ごろ日向灘を震源とする震度6弱発生 津波最大50cm観測
- ・気象庁 南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」を発表

8月13日(火)

- ・企画総務課より青島10区一時避難場所(宮崎市大字折生迫6938)経路整備の依頼連絡を受ける。

8月14日(水)

- ・緒方宏/瓜生野小学校 甲斐誠/大塚中学校 甲斐健悟/宮崎西小学校  
危機管理課職員 3名

教育委員会塵芥車・軽ダンプ・刈り払い機等を活用し生い茂った通路、階段の刈り払い収集運搬作業に従事した。



備考

更なる余震・本震での津波襲来が予想されるなか地域住民の不安解消に寄与出来たとし  
日常業務における塵芥車の活用、刈り払い作業の経験が活かされた事例である。

## <台風10号による学校災害廃棄物収集運搬>

8月30日(金)

台風10号 本県最接近 中心気圧94.0hpa 最大瞬間風速65m

校舎の窓ガラスが複数枚割れる等、各校の被害が明らかになる。

宮崎西小学校・住吉小学校他にて予定していた、塵芥車を使用した学校廃棄物処理に加えて急遽災害廃棄物(倒壊樹木・飛散枝木)等の回収運搬に従事。

企画総務課による各学校の災害廃棄物処理依頼に関する調査集約を開始(塵芥車による収集依頼が複数校あり)9月2日(月)～4日(水)の3日間、各学校における災害廃棄物処理の業務命令を受け延べ12名が従事。(氏名/学校名)

2日(月) 金丸勝彦/広瀬西小学校 中山寛明/江南小学校 宮田祐輔/住吉小学校

甲斐健悟/宮崎西小学校

3日(火) 杉田和美/東大宮小学校 金丸勝彦/広瀬西小学校 中山寛明/江南小学校

甲斐健悟/宮崎西小学校

4日(水) 野島邦彦/清武小学校 中山寛明/江南小学校 宮田祐輔/住吉小学校

甲斐健悟/宮崎西小学校



備考

台風接近による事前対策・被災防止等に関する周知や災害廃棄物収集依頼調査の集約について準備・初動体制に不足や遅れがあった。今後検討する必要がある。

## <台風10号による一般住宅災害廃棄物収集運搬>

9月4日（水）

佐土原町下田島地区一般住宅の災害廃棄物処理の業務命令を受ける。

9月5日（木）

塵芥車・軽ダンプによる災害廃棄物処理（従事者・氏名／学校名）

金丸勝彦／広瀬西小学校 中山寛明／江南小学校 中山恒明／生目台東小学校

宮田祐輔／住吉小学校

1回目収集・可燃物 2回目収集・不燃物等 3回目収集・可燃物

9月6日（金）

塵芥車による災害廃棄物処理（従事者・氏名／学校名）

中尾浩信／生目台中 野島邦彦／清武小学校 甲斐健悟／宮崎西小学校

1回目収集・可燃物 2回目収集・可燃物



## 備考

塵芥車による収集は廃棄物の粉碎が可能なることからその処理能力は大きく、迅速な対応が出来た。粗大物を解体出来る資機材を配備する事で更なる成果が期待出来る。

高齢者住宅では廃棄物の搬出が困難な世帯がありその復旧・復興に時間を要する。災害ボランティア等マンパワーの早期投入が必要だと感じた。

# 学校用務員部会幹事会地連報告

情報集約県本部 宮崎・鹿児島のみ

地 連 九州	氏 名 甲斐健悟 (宮崎)	
--------	---------------	--

## 1. 2024—2025 年度 学校用務員部会運動方針について

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) 不審者や夜間安全のために、防犯ライトや防犯カメラを設置

#### 鹿児島県本部

(県本部) ・不審者対策 (評議会設置単組 22 単組に周知を図り、取り組んでいる。)

- ・毎月の校内安全点検以外に定期的な安全点検を兼ねた校内巡視 (評議会設置単組 22 単組に周知を図り、取り組んでいる。)

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) 未配置校、学校の要望・施設の老朽化に応じ、職員と再任用を配置している

#### 鹿児島県本部

- ・会計年度任用職員の職の正規職員化 (自治体単組 41 単組に取り組みを要請しているが、すべてで要求書提出も含め取り組めていない。評議会設置単組については、要求書提出も行い正規職員化を求めている。)
- ・ブロックリーダーの配置 (指導職員)
- ・共同作業の実施回数の増 (現在夏季休業中のみの実施を学期中も可能にする) と必要な予算措置 (資材・機材等) (鹿児島市が要求。その他日置市、出水市、さつま町では、共同作業を実施)
- ・学校主事ボランティア活動の実施 (学校主事分会主催の市民アピール活動として、年 2 回実施。今年、1 回目を夏休み期間に実施。内容は清掃活動 (中央駅～市役所前・ごみ拾い))

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) 災害規模・必要性に応じて、連絡網の作成や職員の出勤を実施している。

(日向市) 市が開設する避難場所に指定されている学校においては、避難所担当職員として用務員が配置され、設備及び備品の活用や学校との連絡等を担っている。今年の台風第 10 号接近の際も、約 2 日間、避難所のリーダーとして、各避難所のとりまとめを行った。

#### 鹿児島県本部

- ・避難所要員 (非現業も含む)

・避難経路の把握、避難所備蓄品の保管場所の把握。校内緊急連絡体制の連携

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) チェーンソー講習を受講し、法令遵守・労災防止に取り組んでいる。

#### 鹿児島県本部

(鹿児島市) ブロックリーダーの配置 (新任主事の育成・指導、会計年度任用職員も含む)

(日置市、出水市、さつま町) 共同作業の充実

(霧島市) 避難所要員として市危機管理体制に組み込む。

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) ・空調服を公費負担で購入している

・チェーンソー講習費・チャプス費用等を公費で負担している

#### 鹿児島県本部

(鹿児島市) 安全衛生委員会の回数増と充実。

(霧島市) 安全衛生委員会を毎月1回実施。職場巡回も定期的に行っている。

(鹿児島市、枕崎市、日置市、南九州市、薩摩川内市、出水市、さつま町、長島町、霧島市、始良市、肝付町、錦江町) 安全作業講習 (労働安全衛生法第59条 特別安全教育) の受講と予算措置

(さつま町) 空調服の貸与

(鹿児島市、日置市、南九州市、薩摩川内市、霧島市、始良市、錦江町) 空調服貸与等を要求中。

### 【定年引上げに対する取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) 技術的・体力的に対応が困難な業務に対しては、教育総務課の施設職員に依頼している

#### 鹿児島県本部

・再任用職員の賃金改善 (昨年の確定闘争において、薩摩川内市が4級を勝ち取っているため、各単組4級をめざす。)

・安心して働き続けられる職場環境の整備 (高齢職員の経験で培った知識・技術を活かせる職を模索)

### 【感染症等に対する取り組み】

#### 宮崎県本部

(都城市) 市教委の規定に基づき、正規職員・再任用職員・会計年度任用職員も同様の休暇取得

#### 鹿児島県本部

(鹿児島市) ノロ、インフルエンザ、コロナ等、10日の範囲内で取得化能。取得要件については常勤職員に準ずる(病気休暇・有給)

## 2. 合理化提案などの状況

#### 宮崎県本部

(都城市) 定年退職者の欠員補充にあたり新規採用の獲得に苦慮している

(日向市) 定年退職により、来年度7人程度の退職者数が見込まれており、それに合わせて、小学校における用務員を事務職(会計年度任用職員)に置き換える提案がなされている。

#### 鹿児島県本部

(鹿児島市) 再任用職員の任期終了後の人員不補充。会計年度任用職員で補充。

## 3. 定年引き上げに関する課題について

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

### 【課題】

#### 宮崎県本部

(都城市) 再任用職員や会計年度任用職員の技術や技量

(日向市) 現時点では、各学校において正職員1名の配置であり、草刈り作業等の外作業を1人で行う状況がどうしても発生してしまう。高年齢化に伴い、作業中の事故の発生するリスクがあがることが予想されるが、発生した際の事故等への発見・対応の遅れが懸念される。

#### 鹿児島県本部

60歳以降の常勤職員7割賃金の問題。

### 【高齢でも働き続けられる業務】

#### 宮崎県本部

(都城市) 身体的負担の大きい業務

#### 鹿児島県本部

高齢職員の業務内容 : 清掃職場(ふれあい収集の粗大ごみ担当職員・清掃指導員等) 道路維持(巡視業務)、学校用務(ブロックリーダー・育成指導職等)、学校給食(新任職員・会計年度任用職員への育成指導等)

**【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】**

**宮崎県本部**

（都城市）週4日勤務。業務内容：建築物の修繕、器具・備品の修繕、草刈り、校長指示業務  
（日向市）賃金水準が低下されるが、定年延長後も継続して同じ職場で勤務しており、業務内容は同水準で行っている。

**鹿児島県本部**

県内、2級、3級が主で、諸手当（住居手当、扶養手当等）の支給もないので低賃金となっているので改善が必要。業務内容も現役時代と変わらない。

**【妥結した内容】**

**4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）**

**宮崎県本部**

（都城市）年度内に数回、教育総務課との研修会を開催し、技術員の体制や業務内容を共有

**5. その他（会議や集会の開催など）**

**宮崎県本部**

（都城市）年度内に数回、市教委との研修会を実施

**鹿児島県本部**

- 1/13 第1回県本部職能部会（学校用務）
- 2/23～24日 2024年度県本部春闘討論集会・現業分散会
- 3/24 第2回県本部職能部会（学校用務）
- 5/25 第3回県本部職能部会（学校用務）
- 8/2～3日 2024年度県本部現業評議会組織集会・学校用務分科会

# 学校用務員部会幹事会地連報告

熊本 県本部

地 連 九州	氏 名 田中 忠臣	
--------	-----------	--

## 1. 2024－2025年度 学校用務員部会運動方針について

### 【学校の安全対策に関する取り組み】

○宇城市：月1回の安全点検で出てきた危険箇所について、用務員で対応可能な箇所は修理等対応し、その他は業者へ依頼。

○熊本市：老朽木の一斉点検・伐採及び天板等の落下防止のための点検・工事を行わせた。

### 【配置基準の策定と直営堅持の取り組み】

○宇城市：各学校1名は配置済み。 但し17校中正規6名、会計年度度11名

○熊本市：各学校に1名は必ず置く。との共通認識を交渉時に確認している。(正臨不問)

### 【防災拠点としての学校と用務員の役割の発揮の取り組み】

○宇城市：避難所として体育館等が指定してあるが、用務員の勤務地等を含め迅速な対応が出来るように交渉中

○熊本市：特記なし

### 【活性化から職の確立、「新たな技能職」をめざすための政策実現に向けた取り組み】

○宇城市：特記なし

○熊本市：特記なし

### 【労働安全衛生の確立の取り組み】

○宇城市：学校巡視を行い、危険箇所の早期発見・修繕等行っている。(産業医の訪問もある)

○熊本市：業務に必要な特別教育は、公費で取得させている

### 【定年引上げに対する取り組み】

○宇城市：延長職員と再任用賃金の格差解消に向け要求書を提出(継続要求となる)

○熊本市：身体的負担を軽減できる業務を模索している

### 【感染症等に対する取り組み】

○宇城市：特記なし

○熊本市：特記なし

## 2. 合理化提案などの状況

○宇城市：合理化の提案はないが、欠員の不補充が続いている。

○熊本市：退職者不補充の継続(全現業職)

## 3. 定年引き上げに関する課題について

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

### 【課題】

○宇城市：延長職員と再任用賃金の格差解消に向け要求書を提出(現行再任4級⇒5級へ)

○熊本市：賃金格差の解消・身体的負担に関する業務軽減策の策定

### 【高齢でも働き続けられる業務】

○宇城市：自身の健康状態を考慮し柔軟に対応出来る勤務内容へ。

○熊本市：模索中

【現在の再任用制度について（賃金や業務内容）】

○宇城市：4級 245,000 業務内容は変わらない

○熊本市：3C：230,900 - 4C：251,700 - ：定年前と変わらない業務内容

【妥結した内容】

○宇城市：特記なし

○熊本市：清掃・給食職場において、再任用フルタイム4C格付けを合意

#### 4. 特徴的な取り組み（活性化の取り組みなど）

○宇城市：特記なし

○熊本市：業務に必要な特別教育や資格取得に関するスキルアップ補助金を組合から支出

#### 5. その他（会議や集会の開催など）

○宇城市：部会としての活動は少ないが、地区支部全体で職を考える集会・会議等行っている

○熊本市：学校用務員部会の休会

※熊本県内において、4単組のうち3単組が用務員部会を休会